

Logitech Bluetooth ワイヤレスヘッドホン Bluetooth送信機セット

Bluetoothバージョン2.1+EDR対応
LBT-TV0H02シリーズ 取扱説明書 VO1

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書は、BluetoothワイヤレスヘッドホンとBluetooth送信機の使用法や、安全にお取り扱いいただくための注意事項などを記載しています。本書の内容を十分にご理解いただいた上で本製品をお使いください。また、本書は、いつでも読むことができる場所に大切に保管しておいてください。

製品の特長

本製品は、BluetoothのオーバーヘッドタイプのヘッドホンとBluetooth送信機のセットです。テレビなどのヘッドホン端子に送信機を接続し、ヘッドホンの簡単接続操作で、ワイヤレスで音声を送信し、ヘッドホンから聴くことができます。ヘッドホンは、一般のBluetoothヘッドホンと同様なので、お手持ちのスマートフォンやオーディオプレーヤーと接続して使用することもできます。通話用のマイクを搭載しているため、ハンズフリー機能に対応している機器との接続ならヘッドホンを通して、通話も可能です。「Bluetooth2.1+EDR」に対応しており、同規格に対応した機器と簡単にペアリング操作を行うことができます。

- apt-Xコーデックに対応しているため、apt-X対応のBluetooth機器との接続の際に、従来のBluetoothでは実現できなかった低遅延、かつ高音質で音楽を転送することができます。
- 汎用性の高いBluetoothでの接続なので、幅広いBluetooth機器で使用することができます。

本製品は、Bluetoothで接続機器と接続します。ご使用になる前に、付属のBluetooth送信機や接続機器（スマートフォン/オーディオプレーヤー）とペアリング操作によって登録を行う必要があります。

以下の情報はスマートフォン、携帯電話と接続のときに必要な情報です。


- 携帯電話やパソコンから検索するときの本製品の名称(デバイス名)
 - LBT-OH02
- パスキー
 - 0000 (ゼロ4つ)

※パスキーは、Bluetooth2.0以下の規格の機器と接続する場合に必要です。

パッケージ内容の確認

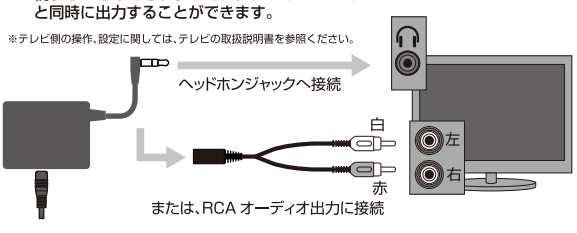
- | | |
|-----------------|----------------------|
| ・ヘッドホン本体 1台 | ・Bluetooth送信機 1台 |
| ・簡単ペアリングガイド | ・USB充電、給電ケーブル(2又) 1本 |
| ・ユーザーズマニュアル(本書) | ・RCA変換ケーブル 1本 |
| | ・USB-ACアダプタ 1台 |

テレビと接続する

- Bluetooth送信機に給電ケーブルを接続し、付属のACアダプタやテレビのUSBポートと接続をします。給電されると電源がONになり、LEDランプが青色で点滅します。
 

ACコンセントへ

付属USBケーブル2又の片方を接続して給電します。給電されると電源がONになります。

※テレビ側のUSBポートに関しては、テレビの取扱説明書を参照ください。
- Bluetooth送信機をテレビのイヤホンジャックに接続します。付属のRCA変換ケーブルでテレビのRCAオーディオ出力に接続することもできますので、テレビのスピーカーと同時に出力することができます。
 


ヘッドホンジャックへ接続

または、RCAオーディオ出力に接続

※テレビ側の操作、設定に関しては、テレビの取扱説明書を参照ください。

Bluetooth送信機の動作

Bluetooth送信機は、給電がされている間、電源がオンになります。電源がオンになると、ペアリングされた機器から接続相手先を探し、自動で接続を試みます。Bluetooth送信機をペアリングモードにするには、給電された状態から、マルチファンクションボタンの約8秒の長押しをします。



各部の名称とはたらき

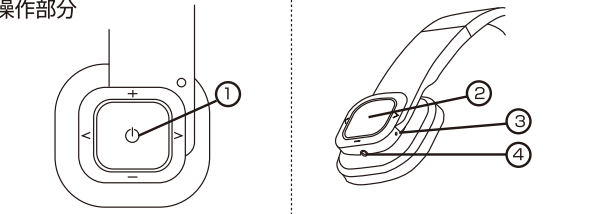
ヘッドホン LBT-OH02

サイズが合わない場合は、この部分をスライドさせることで、ヘッドバンド部分の長さを調節できます。



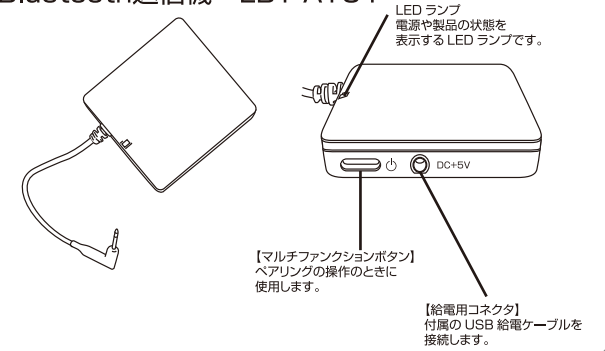
スライド部分

操作部分



① マルチファンクションボタン
② 電源オン
③ 再生 / 一時停止
④ ペアリング

Bluetooth送信機 LBT-AT01



LEDランプ
電源や製品の状態を表示するLEDランプです。

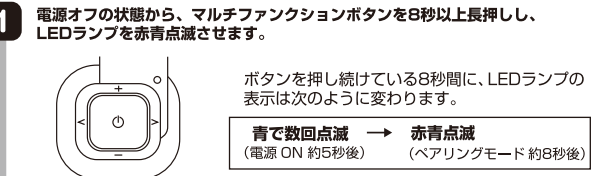
【マルチファンクションボタン】
ペアリングの操作のときに使用します。

【給電用コネクタ】
付属のUSB給電ケーブルを接続します。

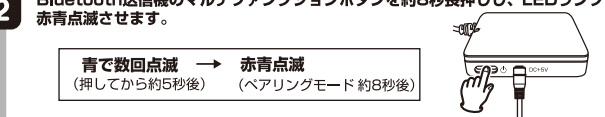
STEP 2 ペアリングします (機器の登録)

はじめにお使いになる際は、ヘッドホンとBluetooth送信機を関連付けるペアリング操作が必要になります。

すでにペアリング(登録)済みの場合は、電源がオンになった時点でボタンから手を離してかまいません。電源をオンになった後、自動的に再接続されます。接続されない場合、ヘッドホンのマルチファンクションボタンを一度押し、接続を試みてください。

- 電源オフの状態から、マルチファンクションボタンを8秒以上長押しし、LEDランプを赤青点滅させます。
 

ボタンを押し続けている8秒間に、LEDランプの表示は次のようになります。

青で数回点滅 → 赤青点滅
(電源ON 約5秒後) (ペアリングモード 約8秒後)
- Bluetooth送信機のマルチファンクションボタンを約8秒長押しし、LEDランプを赤青点滅させます。
 

青で数回点滅 → 赤青点滅
(押ししてから約5秒後) (ペアリングモード 約8秒後)
- ヘッドホンとBluetooth送信機の双方のLEDランプが赤青点滅の状態にした後、暫く待ちます。ペアリング後、接続が完了すると、LEDランプがゆるやかな青色の点滅に変わります。これで、接続は完了です。

■スマートフォンなどその他のBluetooth機器と接続する場合

スマートフォンや携帯オーディオプレーヤーとヘッドホンを接続する場合は、ヘッドホンをペアリングモードにした後に、接続する機器から検索をします。本製品が見つかったと、デバイス名[LBT-OH02]が検索画面上に表示されますので、選択して登録します。

本製品の組合せ以外で使用される際は、接続する機器側の操作は、接続される機器側の取扱説明書をお読みください。

- パスキーの入力を促すメッセージが表示されたら、「0000」(ゼロ4つ)と入力します。
- Bluetooth 2.1対応機器ではパスキーを入力しなくても登録が完了する場合があります。
 - ペアリング情報は、8つまで記憶できます。8つ以上登録した場合は、古い情報から順番に削除されます。削除された機器と再接続する場合は、再度ペアリングが必要です。
 - ペアリングが完了しない場合は、いったん電源を切ってやり直してください。
 - 本製品は「Bluetooth 2.1+EDR」に準拠しています。対応機器と接続する場合は、パスキーの入力を省略できます。

重要なお注意

付属のUSB充電ケーブルは、本製品専用です。本製品の充電以外には利用しないでください。コネクタ形状が同じでも、電圧や出力が異なることがあり、故障の原因となります。同様に、他の製品に付属の充電ケーブルで本製品を充電しないでください。

各部の名称とはたらき

ヘッドホンの各部の名称とはたらき

① マルチファンクションボタン / 操作タッチパネル	接続操作や、接続した機器のリモコン操作を行うためのボタンです。タッチパネルとして触れる操作とボタン全体を押す操作があります。
→ 電源オン	約5秒長押しすることで、青に点滅し電源ONになります。 ■電源がONになった後、周りにペアリング済みの機器がある場合、接続操作を試みます。機器によっては、ヘッドホン、または接続先の機器の操作によって接続が必要になる場合があります。 ■接続が完了した後の状態は、LEDランプの表示から確認することができます。「機能一覧表」を参照してください。 ■ペアリング済みの機器が周辺にない場合は、ペアリングの操作を行ってください。
→ 再生 / 一時停止	音楽の再生 / 一時停止します。AVRCP(リモコン機能)に対応した機器と接続の場合、接続先機器の音楽再生 / 一時停止ができます。AVRCPに対応していない場合はミュートになります。
→ 電源オフ	電源をオンの状態から、5秒長押しすると、LEDが赤で点滅し電源オフになります。
→ ペアリング	電源がオフの状態から、8秒以上長押しすることで、ペアリングモード(携帯電話等から検索できる状態)に切り替わります。このとき、LEDは赤、青の交互点滅になります。

タッチパネルでの操作(接続する機器がAVRCP(リモコン機能)に対応している必要があります)	
曲送り / 曲戻し	タッチパネルの左右に軽く触れることで、曲送り / 曲戻しの操作ができます。右側に触れると曲送り、左側に触れると曲戻しになります。
音量調整	タッチパネルの上下に触れることで、音量の調整を行うことができます。上側に触れると、音量が上がり、下側に触れると音量が下がります。
② LEDランプ	電源や製品の状態を示すLEDランプです。「機能一覧表」を参照してください。
③ 通話用マイク	ハンズフリープロフィール / ヘッドセットプロフィールで接続時に通話するためのマイクです。
④ 充電コネクタ	充電するときに、付属のUSB受電ケーブルを接続します。

- ヘッドホンは、SBC/AAC/apt-Xのコーデックに対応しています。接続されるコーデックは、接続先の対応状況によって自動的に選択されます。

STEP 3 基本操作

電源のオン/オフ

■電源ON

ヘッドホンのマルチファンクションボタンを、LEDが青色で数回点滅するまで(約5秒)長押しします。電源オン後Bluetooth送信機と接続されるとヘッドホンから、送信機に接続された機器(テレビなど)の音声を聞くことができます。



青で数回点滅するまで長押しする。
(電源ON 約5秒後)

■電源オフ

電源がオンの状態から、本製品のマルチファンクションボタンを5秒以上長押しします。LEDランプが赤色に点滅したあと、消灯して電源が切れます。



赤で数回点滅するまで長押しする。
(電源オフ 約5秒後)

オートパワーオフ機能について

ヘッドホンは送信側の電源が切れるなど、接続中の機器からの送信が途切れた場合や、電源をONにしたあと、ペアリング相手がない場合、約5分後にLEDが赤色に点滅した後に電源がオフになります。

ミュート機能

本製品には、接続後にマルチファンクションボタンを押すことで、音声出力をミュートにすることができます。接続後、音が出されない場合には、ミュート機能がオンになっていて音声が出されない状態になっている可能性がありますので、マルチファンクションボタンを押してください。

- 音が出されない場合は、以下の点をご確認ください。
- 接続されたヘッドホンや、スピーカーの音量の調整を試みてください。
 - マルチファンクションボタンを押し、製品がミュートになっていないか確認します。
 - 送信機を接続した機器から音声信号が出力されているかどうか、また音量をご確認ください。


機能一覧表

機能・状態	操作	LED表示
電源ON	電源がオフの時にマルチファンクションボタンを約5秒長押し	青点滅
ON後の状態	いずれの機器とも接続されていない状態	3秒毎に青色2回点滅
	SBCコーデック対応の機器との接続時	8秒毎に青色2回点滅
	AACコーデック対応の機器との接続時	8秒毎に青色1回点滅
	apt-Xコーデック対応の機器との接続時	8秒毎に青色3回点滅
電源オフ	マルチファンクションボタンを約5秒長押し	赤点滅後消灯
充電中	-	赤色で点灯
充電完了	-	消灯
ペアリングモード	電源オフの状態からマルチファンクションボタンを約8秒長押し	赤色と青色で交互に点滅
音量調整	タッチパネルの上下に軽く触れる。	-
一時停止 / ミュート	マルチファンクションボタンを一度押し	-
曲送り / 曲戻し	タッチパネルの左右に軽く触れる。	-
電話を受ける	着信中にマルチファンクションボタンを短く一度押し	-
電話を切る	通話中にマルチファンクションボタンを短く一度押し	-
リダイヤルする	待受け時にマルチファンクションボタンを続けて2度押し	青ですばやく点滅

STEP 1 充電します

ヘッドホンは、ご使用前の前に充電をしておく必要があります。充電は、付属のUSB充電ケーブルとUSB-ACアダプタ、または通電されたテレビなどのUSB電源と接続して行います。

■付属のUSB-ACアダプタやテレビのUSBポートに接続



ACコンセントへ

USB充電ケーブル 2又の片方を接続

製品本体の充電コネクタに接続します。

LEDランプは充電中は赤色に点灯。充電が終わると消灯します。

充電が完了するまで、約2時間かかります。2時間経過してもLEDランプが消灯しない場合は、充電ケーブルを取り外し、いったん充電を取りやめてください。2時間を越えて充電を続けると、電池寿命が短くなったり、故障の原因となります。

スマートフォンと接続して使う

音楽を聴く

ヘッドホンは同梱の送信機以外にも、A2DPに対応したスマートフォンや、Bluetooth対応の音楽プレーヤーと接続して音楽を聴くことができます。AVRCP対応のスマートフォン、音楽プレーヤーとの接続なら、本製品からプレーヤーの操作をすることができます。

リモコン機能動作は、接続する機器や使用する音楽プレーヤーのアプリケーションによって動作しないことや、動作が異なることがあります。

- 音楽の再生/一時停止/ミュート
本製品のマルチファンクションボタンで行います。再生中にマルチファンクションボタンを押すと、再生中の音楽を一時停止します。AVRCP非対応機器の場合は、音声ミュートします。
- ボリューム調整
ボリューム調整は、タッチパネルの上下方向に軽く触れることで行うことができます。
- 曲送り/曲戻し
曲送り/曲戻しは本製品のタッチパネルに触れることで行います。タッチパネルの中心に対して左右に軽く触れることによって操作することができます。※接続先の機器により機能しない場合があります。

携帯電話などで通話する

ヘッドホンとHFP/HSP対応の携帯電話やスマートホンに接続すれば、本体の通話用マイクを通して、通話することができます。

●以下に説明する機能は、ヘッドセットプロフィール(HSP)およびハンズフリープロフィール(HFP)でペアリングしたときのみ利用できます。

●携帯電話の仕様によっては、以下に説明する本製品の操作に対する携帯電話の動作が異なることがあります。携帯電話側のマニュアルを参照ください。

- 電話を受ける
着信があると着信音が聞こえます。このとき音楽を聴いている最中の着信の場合、音楽の再生が中断されます。マルチファンクションボタンを押すことで、そのまま通話することができます。※携帯電話の仕様上、Bluetoothヘッドホンに着信メロディは設定できない場合があります。
- 発信する
任意の相手先に発信する場合は、ご使用の携帯電話側で発信操作を行い、その後出力先の切り替えを行います。※出力先切り替え方法についてはご使用の携帯電話の取扱説明書をご参照ください。
- 電話を切る
通話状態で、マルチファンクションボタンを1回押します。
- リダイヤルをする。
マルチファンクションボタンを2回連続押しします。

困ったときは...

携帯電話で通話の音声が届かない

一部の携帯電話では、通話中に約20秒以上の無音状態が続いた場合に、自動的に省電力モードになり、イヤホンジャックの音声入出力がオフになります。そのため、通話中でも音声が届かなくなる場合があります。このような場合は、本製品のマルチファンクションボタンを押して、携帯電話の省電力モードを解除してください。

送信機を接続した機器の音量、接続先のBluetoothヘッドホンや、スピーカーの音量を確認してください。また、接続機器と再度ペアリング操作や再接続を試してください。

本製品の電源が入らない。

本製品のバッテリーが充電されているかどうかを確認してください。バッテリーが充電されていない場合は、バッテリーを充電してください。

本製品は、通電した USB ポートからの給電が必要です。コネクタが正しく接続されているか、USB ポートに電源が通じているか確認してください。

携帯電話の着信時にマルチファンクションボタンを押しても通話できない

一部の携帯電話では、着信時に本製品のマルチファンクションボタンを数回押さないで通話を開始できない場合があります。マルチファンクションボタンを1回だけ押しても通話できないときは、数回押してみてください。

電源を入れても、自動的に再接続されない

自動で再接続されない場合は、ヘッドホン側のマルチファンクションボタンを押して再接続できるか試してください。

通話相手に自分の声が聞こえない

一部の携帯電話では、イヤホンのマイク入力が有効になるように、手動で設定する必要があります。機種があります。マイク入力が無効になっていると、ヘッドホンのマイクからの音声を通話相手に聞こえません。

着信前に留守番転送されてしまう

着信から留守番電話サービスに転送するまでの時間が短く設定されていると、本製品に音声が届かなくなる前に留守番転送されてしまいます。このような場合は、留守番電話サービスへの転送時間を長めに設定してください。

オーディオファイルの音声が届かない

ファイルやWebサイトよってはBluetoothでのオーディオ再生をサポートしていない場合があります。オーディオファイルをダウンロードしたサイトにお問い合わせください。

Bluetooth搭載機器とペアリングできない

- 機器側のBluetooth機能が使用可能な状態であることを確認してください。ペアリングモードが時間切れのため終わっている場合は、再度設定する必要があります。
- ご使用の機器が本製品のプロファイルに対応しているかを確認してください。

携帯電話でワンセグ以外の動画音声が届かない

携帯電話の仕様により、ダウンロードしたプロモーションビデオ等の音声はBluetoothでは視聴できない場合があります。

発信時にヘッドホンが使えない。

携帯電話から発信した場合、スピーカ/マイクを本体からBluetoothヘッドホンへ切り替え操作が必要です。操作方法は、携帯電話の説明書をお読みください。

【一般的な操作】	
iPhone4の例	⇒発信後→音声出力先に本製品(LBT-OH02)を選択。
Androidの一例	⇒発信後、Menuボタンを押して、Bluetoothのボタンを押す。
docomoの一例	⇒発信後に「通話」ボタンを名が押しします。
auの一例	⇒発信後、「EZ」ボタンを押します。

自分の声が小さい

携帯電話等、出力先の機器のマイクレベルを調整してみてください。

他の携帯電話で利用後、ペアリングが必要になった

携帯電話、その他機器によっては、ペアリング済みのヘッドホンでも他の携帯電話で利用後は、再度ペアリングからやり直す必要がある場合があります。

自動で再接続されない。

接続する機器によっては電源をオンにした後、接続操作が必要になることがあります。接続する機器の説明書を参照頂き、接続操作を試してください。多くの機器では、マルチファンクションボタンを短く一度か二度押すことで接続操作となります。

右上に続く

基本仕様

製品仕様	Bluetoothヘッドホン
デバイス名	LBT-OH02
Bluetooth仕様	Bluetooth2.1+EDR
キャリア周波数	2.4GHz帯
周波数拡散方式	FHSS
伝送距離	最大半径約10m(ただし障害物を除く)*1
対応プロファイル*2	HFP/HSP(ハンズフリー通話機能) <p>A2DP(音楽機能) <p>AVRCP (リモコン機能)</p></p>
対応コーデック	SBC/AAC/apt-X
SCMS-T	対応
記憶可能なペアリング台数	3台
連続使用時間	約50時間
音楽再生時間	9時間(SBC/AAC)/5.5時間(apt-X・Bluetooth送信機LBT-AT01との接続時)*3
環境条件	動作時温度/湿度 <p>10C～35C 20%～80%(ただし、結露なきこと)</p> <p>保管時温度/湿度 <p>-10C～45C 10%～90%(ただし、結露なきこと)</p></p>
入力電圧	DC +5V (USB充電ケーブルから給電)
外形寸法(幅×奥行×高さ)	157×55×162mm
質量	約105g

製品仕様	Bluetooth オーディオ送信機
デバイス名	LBT-AT01
Bluetooth仕様	Bluetooth2.1+EDR
キャリア周波数	2.4GHz帯
周波数拡散方式	FHSS
伝送距離	最大半径約10m(ただし障害物を除く)*1
対応プロファイル	A2DP(音楽機能)
対応コーデック	SBC/apt-X
環境条件	動作時温度 / 湿度 <p>0C～35C 20%～80%(ただし、結露なきこと)</p> <p>保管時温度 / 湿度 <p>-10C～50C 10%～90%(ただし、結露なきこと)</p></p>
入力電圧	DC +5V(USB充電ケーブルから給電)
外形寸法(幅×奥行×高さ)	45×6×33mm
質量	約8g

*1 理論値です。また、距離は、通信対象のBluetooth機器の性能や、周囲の環境に依存して変化します。
*2 一台で音楽ファイルと通話ファイルと同時に使用している場合、別の機器との接続はできません。
*3 通話対象のBluetooth機器との距離が長い場合は、それぞれ消費電力が増加するため、時間が短くなる場合があります。

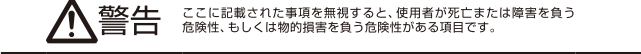
ノイズや音が途切れる

本製品は 2.4GHz 帯の電波を利用した Bluetooth 規格を採用しています。見通して 10m の距離の到達距離でお使いいただけますが、送信機と接続機器の間の遮断物によって離れた場所では、ノイズや音の途切れが生じることがあります。その場合は、送信機と接続する機器の見通しを確保することで改善する場合があります。また、電子レンジや、Wifi などと干渉し、ノイズや音が途切れることがあります。給電に使用する USB 電源に由来するノイズが発生することがあります。その場合は、給電に使用する電源を切り替えるなどを試してください。

取り扱い上の注意

正しく安全にお使いいただくために

本製品を正しく安全にお使いいただくために、以下の重要な注意事項を必ずお守りください。



●車の運転中には使用しないでください。

車の運転中にヘッドホンを使用しないでください。また、歩行中でも、駅のホームや交差点、工事現場などでは本製品の使用を中止し、周囲の状況をよくご確認ください。

●万一、異常が発生したときは、

本製品から異臭や煙が出たときは、ただちに使用を中止し、電源を切り、充電中の場合は、付属のUSB充電ケーブルをパソコンまたはUSB ACアダプタなどのUSB電源から抜いてください。その後は本製品をご使用にならず、販売店にご相談ください。

●高温のまま放置しないでください。

本製品は精密な電子機器です。高温、多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。

●車の中には絶対に放置しないでください。

本製品を高温の車内に長時間放置しておくと、内部電池の破裂・発火・故障の原因となり大変危険です。

●充電には付属の充電機器以外使用しないでください。

本製品は内部電源にリチウムイオン充電電池を使用しています。この電池は扱いを誤ると発火の危険性があります。本製品の充電には、付属の充電器または付属のUSB充電ケーブル以外は使用しないでください。異なるものを使用すると、発火・故障の原因となりますので、絶対におやめください。

●充電が終わったら、必ず充電ケーブルを取り外してください。また、必要な充電時間を終えても充電が完了しない場合も、いったん充電を終わってから充電ケーブルを取り外してください。

所定の充電時間を超過して充電をおこなった場合、内部電池が発熱・発火・破裂する危険性があります。また、電池寿命に影響を与える場合があります。

●着信音量の設定には十分気をつけてください。

携帯電話とペアリングして使用しているときに、着信音に驚いて事故の原因となり、心臓に影響を与える恐れがあります。

●分解しないでください。

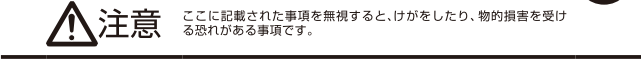
本書の指示に従って行う作業を除いては、自分で修理や改造・分解をしないでください。感電や火災、やけどの原因になります。

●接続に使用するコードを傷つけないでください。

火災や断線の原因となります。

●病院内や航空機の中などでは使用しないでください。

高度な安全を要求される場所では絶対に使用しないでください。特定医療機関や航空機の計器類などの誤動作の原因になります。



●水気の多い場所での使用／保管は行わないでください。

本製品内部に液体が入ると、故障、火災、感電の原因となります。

●小さなお子様の手の届くところに保管しないでください。

誤飲など思わぬ事故を招く場合があります。

●本体は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、強い磁力の発生する場所、静電気の発生する場所などでの使用・保管は避けてください。

●車載機器と電波干渉が起こる場合は使用しないでください。

ご使用のお車により、まれに車載機器との間で電波干渉が起こる場合があります。そのような場合は、本製品の使用を中止してください。

●充電中は、本製品およびUSB充電ケーブルの周りに物を置かないでください。発熱、発火、火災、やけどの原因となります。

●ご使用の際は、接続機器の取扱説明書の指示に従ってください。

本製品は、パソコンや携帯電話などとは無線通信による使用が可能ですが、接続先の機器により設定方法や注意事項が異なります。ご使用の際はこれらの機器の取扱説明書をよく読み、注意事項に従ってください。

●定期的に充電をおこなってください。

本製品を長期間使用しない場合でも、1ヶ月に一度を目安に充電をおこなってください。

●日本国以外では使用しないでください。

この装置は日本国内専用です。他国には独自の安全規格が定められており、この装置が規格に適合することは保証いたしかねます。また、海外からのお問い合わせに関しても一切応じかねますのでご注意ください。

- 2.4GHz帯を使用する無線LAN (IEEE802.11g/b/n)との併用は、電波干渉の発生により、利用できないことがあります。
- 本製品に対して、すべてのBluetooth機器の動作を保証するものではありません。

右上に続く

●廃棄について

本製品は内部電池にリチウムポリマー電池を使用しています。リチウムポリマー電池はリサイクル可能な資源です。リサイクルにご協力いただける場合は、弊社テクニカルサポートへご相談ください。弊社テクニカルサポートへの連絡先は「サポート修理受付窓口のご案内」をご参照ください。

●その他:こんなことにも注意してください

- ・衝撃や振動の加わる場所、高温・多湿の場所、直射日光が長時間当たる場所での使用、保管は避けてください。
- ・本製品は精密機器です。落としたり、強い衝撃を加えないでください。
- ・温度、湿度の特に高い場所(自動車のダッシュボードや、暖房器具の近くなど)や直射日光が長時間あたる場所、静電気の発生しやすい場所、ホコリの多い場所には置かないでください。
- ・本製品が汚れたときは、水または中性洗剤を少量含ませた柔らかい布で拭いてください。ペンジンやシンナーを使用すると変形、変色の原因となります。

●電波に関する注意事項

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定省電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。

- この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。

- 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止したうえ、弊社テクニカルサポートにご連絡いただき、混信回避のための処置等(たとえば、パーティションの設置など)についてご相談ください。

- その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、弊社テクニカルサポートまでお問合せください

使用周波数帯域	：2.4GHz
変調方式	：周波数拡散方式 FHSS (Frequency Hopping Spread Spectrum)
想定干渉距離	：約 10m (障害物のない場合)
周波数変更の可否	：全帯域を使用し、かつ「構内無線局」「特定小電力無線局」帯域を回避可能

●内蔵バッテリーについて

バッテリーは、正常に使用した場合でも劣化する消耗部品です。バッテリーの消耗は、特性であり故障ではありません。保証期間内においても内蔵バッテリーは有償修理となります。

- 本製品を使用せず、長期間保管していた場合、バッテリー性能は低下します。何回か充放電を繰り返すと回復します。
- 周囲温度が低い環境では、持続時間が短くなります。
- リチウム電池はリサイクル可能な資源です。リサイクルにご協力いただける場合は、テクニカルサポートへご相談ください。

サポート修理受付窓口のご案内

●製品に関するお問い合わせ

本製品は、日本国内仕様です。国外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。また、国外での使用、国外からの問い合わせにはサポートをおこなっておりません。This product is for domestic use only. No technical support is available in foreign languages other than Japanese.よくあるお問い合わせ、対応情報、マニュアル、修理依頼書、付属品購入窓口などをインターネットでご案内しております。ご利用が可能であれば、まずご確認ください。

サポートページ	6409.jp"http:" は必要ありません)
テクニカルサポート (ナビダイヤル)	0570 - 022 - 022
月～土 (祝日営業)	10:00-19:00 ※夏期、年末年始、特定休業日を除く

お問合せの前に、以下の内容をご用意ください。

- ・弊社製品の型番
 - ・ご利用の携帯電話、iPod、ゲーム機などの型番
 - ・ご質問内容（症状、やりたいこと、お困りのこと）
- ※可能な限り、電話しながら操作可能な状態でご連絡ください。

●修理について

製品保証は、日本国内においてのみ有効です。国外からの修理依頼は、保証期間の有無を問わず対応いたしません。This warranty is valid only in Japan.製品本体、ACアダプタ以外の付属品* は、保証対象ではありません。付属品問い合わせ窓口へメールにてご相談ください。http://www.logitec.co.jp/pro/fuzoku.html* 付属品の例：イヤーフック、イヤークャップ、イヤホン、ケーブル類、スタンドなど依頼の手順、修理依頼書 (PDF ファイル) をインターネットに掲載しております。また、修理終息製品の検索も可能です。ご利用が可能であればご確認をお願いします。http://www.logitec.co.jp/support/service.html修理は、修理センターへお送りいただいた依頼品を修理（製品交換の場合あり）してご返却します。保証期間中の修理については、保証規定に従い修理します。保証期間の有無が確認できない場合、保証期間を超えた修理については有料となります。ただし、生産終了後の経過期間によっては修理できない（修理終息）場合がありますので、あらかじめご了承ください。

●修理ご依頼時の確認事項

- ・修理期間中の貸出機、代替機はありません。
- ・保証期間の有無にかかわらず、ご送付いただく際の送料はお客様負担となります。
- ・輸送中の紛失、破損に関して弊社では責任を負いかねます。梱包材を用いて梱包し、必ず発送の控えが残る宅配便にてご送付いただき、依頼品がお手元に戻るまで発送の控えは大切に保管してください。
- ・保証期間内の修理を依頼される場合は、ご購入年月日の確認できる販売店印のある保証書、保証書シール、レシートを添付してください。
- ・依頼品は、お客様の氏名、連絡先（ご住所 / 電話番号）、故障の状態を書面に添付してください。

●修理依頼先

〒396-0111 長野県伊那市美郷8268番地1000
ロジテック株式会社
3 番窓口 エレコムグループ修理センター
TEL：0265-74-1423 FAX：0265-74-1403

- 電話受付時間月～金 9:00～12:00、13:00～17:00
- ※祝日、夏期、年末年始、特定休業日を除く

製品に関する技術的なお問い合わせや、修理が必要かどうかのお問合せについては、テクニカルサポートへお願いします。

Bluetooth ワイヤレスヘッドホン、Bluetooth送信機セット取扱説明書

(LBT-TVOH02シリーズ用)

2011年6月 第1版

ロジテック株式会社

© 2011 LOGITEC CORPORATION All rights reserved.

右上に続く